

2024年7月増刷『古代学と遺跡学 一坂靖さん追悼論文集一』

編集・発行：坂靖さん追悼論文集刊行会 A4版・並製・本文534頁 価格：4730円(税込) 【友史会会員：4257円(税込)】

問い合わせ先： 橿原考古学研究所友史会 050-3351-2177

巻頭図版
序
目次

〈特別収録〉

寺口千塚古墳群（平石谷川地区）第1次調査とその問題点

—とくに多葬の問題について— 坂 靖

葛城川扇状地における縄文時代中・後期の遺跡動態 小泉翔太

西北九州の朝鮮半島系筒形容器に関する覚書 岡部裕俊

長崎県原の辻遺跡にみる大型砥石の二相 水野敏典

扇状地・低中位段丘における古墳時代集住遺跡群形成の過程

—「坂モデル」についての覚書— 若林邦彦

近江湖南地域における古墳時代前期の鍛冶 大道和人

弥生墳丘墓と前期古墳の性格の相違

—土器配置と玉類副葬の様相から— 三好 玄

副葬品配置から見た玉の副葬

—玉副葬の変化を考える— 廣瀬時習

定型化以前の直弧文 杉山拓己

古墳時代前期における円筒埴輪の型式変化

—いわゆる「極狭口縁」を中心に— 宇野隆志

五色塚古墳出土埴輪の割付技法 村瀬 陸

佐紀古墳集団と南山城 古川 匠

葛城王朝と欠史八代

—初期ヤマト政権の動向をめぐって— 米川仁一

空中写真を利用した墳形の再検討

—大和高田市所在 茶臼山古墳を例として— 北中恭裕

葛城山麓の古墳を考える —首長墓の選地から—

物部氏の首長層居宅 千賀 久

南郷遺跡群の論点 一坂靖説の検討— 小栗明彦

ヤマト王権の鉄器生産論と南郷遺跡群 青柳泰介

南郷角田遺跡出土の小鉄片再考 村上恭通

—遺跡出土の鍛造剥片・金属片との比較から— 真鍋成史

南郷角田遺跡出土の小札状鉄製品 吉村和昭

南郷遺跡群の銅製品について 平井洸史

南郷遺跡群における古墳時代中期の山陰東部系土器 中野 咲

大県・大県南遺跡の古墳時代中期の鍛冶工房の再検討 田中清美

古墳時代の金工品に共有される文様

—日韓の心葉形唐草文を素材に— 山本孝文

渡来系鉄製農具刃先の「定着」と「非定着」

—又鋸先・又鋤先、サルボ形刃先、タビ形刃先— 魚津知克

紀伊における両頭金具の受容と展開

—弓矢儀礼創出素描— 佐藤純一

紀伊の製塩土器 田中元浩

初期群集墳序説 —兵庫県播磨地域の様相から— 阿部 功

鳥取県米子市宗像1号墳・5号墳のトレース図 森下浩行

備前邑久地域首長墳とその経済的基盤 亀田修一

黒井峯遺跡におけるムラの姿と馬の相関

—黒井峯遺跡Ⅱ・Ⅲ群の再検討を通して— 深澤敦仁

上野一之宮・貫前神社周辺の古墳時代後期遺跡 右島和夫

群像のなかの太鼓形埴輪

—和歌山市・井辺八幡山古墳の事例を中心に— 松田 度

岩橋千塚のヒレ付き円筒台

—跪坐人物埴輪の一例として— 丹野 拓

九州地方の盾持ち人埴輪の実態 岡崎晋明

『東京人類学会雑誌』掲載の人物埴輪 日高 慎

ネリー・ナウマンの「人物埴輪論」を読む 川崎 保

古墳時代の動物毛利用の実態を知るための基礎的研究

—奈良県内古墳出土品を例として— 奥山誠義

香久山と畝傍山

—原材料としての鉄バクテリア塊の史的意義— 高橋幸治

高取町内検出の大型大壁建物 木場幸弘

出土状況からみた三重県北野遺跡出土の有孔広口筒形土器

川崎志乃

陶棺のサイズに関する一試考

—近畿地域と吉備地域の比較を中心に— 絹島 歩

小山田古墳と舒明天皇陵 清水康二

「宜用小石」の石槨について —大化薄葬令と高安山1号墳—

米田敏幸

阪神地方枢要部の「権力核」的地域形成過程をめぐる—考察

—古墳時代首長系譜の様相から古代前半期の官衛領域確立に向けて—

森岡秀人

南郷遺跡群周辺の古代 大西貴夫

畝傍山麓の古代寺院 —大窪寺と山本寺の建立背景— 清水昭博

南河内の土師器碗生産

—宮都への供給という観点から— 木村理恵

飛鳥京跡苑池にみる二つの流水施設 東影 悠

藤原宮の幢幡図像について 塚田良道

宮殿構造からみた伊勢神宮・齋宮の成立

—前期難波宮と皇大神宮・齋王宮殿域の連関— 川部浩司

古代志摩国の原像 —海産物生産の一断面—

穂積裕昌

益田池の復元 北山峰生

日本における鬼門の導入と展開 岡見知紀

図像からみた古代絵馬の特質

—出土絵馬を中心に— 前田俊雄

大和国西京瓦屋についての—考察

—尻江田瓦屋を中心に— 岡田雅彦

春秋戦国時代長平之戦の兵士埋葬坑について 神谷正弘

朝鮮半島青銅器文化と社会 宮里 修

韓国ソウル夢村土城を理解するための新資料 權 五 榮

百濟漢城期における諸墓制の木棺復元 金 武 重

百濟食器にみる飲食文化 韓 志 仙

韓半島海洋祭祀遺跡調査研究の動向 平郡達哉

百濟大通寺の創建瓦

—公州班竹洞出土瓦を中心に— 李 炳 鎬

朝鮮時代における鍛冶工房跡の分布と官営製鉄の特徴

—高興・鉢浦萬戸城の製鉄工房跡を中心に— 金 想 民

ブレ・アンコール期の土器編年構築に向けた予察

—サンボウ・プレイ・クック遺跡出土資料を中心として—

本村充保

メラネシアにおける巨石遺跡の消長と社会変化

—ソロモン諸島ロヴィアナ地域を事例として— 長岡拓也

ユニバーサル・ミュージアムの取り組みについて

—橿原考古学研究所附属博物館の事例— 北井利幸

執筆者一覧

あとがき